2026年（令和8年）11月 予想「時事問題」

※日付は、実際の出来事があった日と前後することがあります。出題範囲として指定された日付の前後の問題もチェックしておきましょう。

月日	時事問題	解答
11/1	第58回全日本大学駅伝対校選手権大会が行われ、【①】大学が5時間3分31秒の大会新記録で16年ぶり6度目の優勝を果たした。2位は【②】大學、3位は創価大学だった。	①早稲田（わせだ） ②國學院（こくがくいん）
11/2	アメリカで11月3日に投開票される【①】は、大統領の任期4年の折り返しに行われる、連邦議会の選挙で、有権者が2期目のトランプ政権に評価を下す機会でもある。【②】の全議席と上院の約3分の1を選ぶ。大統領自身は選挙に出ないが、政権への評価が問われ、その後の政策の進めやすさを左右する。	①中間選挙 ②下院
11/3	各界で功績があった人をたたえる2026年秋の叙勲が3日付で発表され、トヨタ自動車の【①】会長（70）が【②】に選ばれた。①会長は、創業家出身で、【③】による赤字転落直後の09年に社長に就任した。米国での大規模リコールや東日本大震災、コロナ禍など幾つもの難局を乗り越えてきた。現在、トヨタは6年連続で世界販売のトップに立つ。	①豊田章男（とよだあきお） ②旭日大綬章（きょくじつだいじゅしょう） ③リーマン・ショック
11/4	プロ野球のドラフト会議で、史上最年少の【①】歳で巨人から育成5位で指名された捕手の関蓮太郎が、在籍する川崎市立向丘中学校で指名あいさつを受けた。1965年に始まったドラフト会議史上、育成ドラフトを含め、【②】生の指名は初。	①14 ②中学
11/5	3日に投開票されたアメリカ【①】選挙で、トランプ米大統領の【②】党が連邦議会の上下両院で、敵陣営である【③】党の候補者に敗北することが確実になった。アメリカの物価上昇（【④】）に対する不満や、イランへの攻撃による燃料価格の高騰など国民の不満が影響したとみられる。	①中間 ②共和 ③民主 ④インフレ
11/6	【①】のシステムなどを手がける「しんきん共同センター」は、西日本地域の東海、北陸、近畿、中国、四国、九州（沖縄を除く）の各地域にある128の①で発生した【②】が、すべての業務で復旧したと明らかにした。入出金やATMの利用などが休止していた。原因は「機器の故障によるもの」としており、サイバー攻撃が原因ではないとの見方を示した。	①信用金庫 ②システム障害
11/7	ロシアの【①】大統領は、日本たばこ産業（【②】）グループがロシアに置いている非製造部門の3社を、新たに一時管理対象とする大統領令に署名した。②グループは、今回の決定に伴い、ロシア国内の工場だけでなく、販売・持ち株会社の経営権も失う見通しだ。	①プーチン ②JT
11/8	11月2日、頻発する災害から国民の命と暮らしを守り抜く新たな司令塔として【①】が発足した。政府は「事前防災徹底のための緊急要請」を発出。水や食料を最低【②】日分、できれば【③】分備えるよう呼びかけた。8日未明、愛知県では29年ぶりに最大震度【④】の揺れを観測した。	①防災庁 ②3 ③1週間 ④5強
11/9	自民党執行部が、衆院本会議で行われた【①】法案の採決直前に退席した【②】前首相、小渕優子元経済産業相らに対し、自民党は戒告処分とすることを決定した。総理経験者が戒告処分を受けるのは初めて。先の衆議院選挙で掲げた自民党の公約の実現に向けた採決に棄権する行為が問題となった。	①消費減税 ②石破茂（いしばしげる）